



S

5110-20

1520

E-0127

0263

通商局第三課

千美課長

マニラ商品陳列所其他(般)の問題に關する協議會

一最近台湾總督府側ニ於テ中央官廳ト連絡スルコトナク勝手ニ南方
工作ヲ行ハムトスル傾向アリ弊害アルヲ以テ之力は正ノ爲歐亞三
課主催ノ下ニ昭和十三年五月二十四日當省第三會議室ニ於テ台湾
總督府及關係各省係官連絡協議會ヲ開催セリ
出席者氏名左ノ如シ

台湾總督府 田端殖産局長 井田商工課長
拓務省 川本南洋課長
外務省 石澤歐三課長 東光事務官 小谷領事
石井亞米利加一課長

新納通商總務課長 水田事務官
湯川事務官
通商三課 吉田事務官

ニ先ヅ石澤歐三課長ヨリ最近南方諸國トノ關係ハ益々複雑多岐トナ
レルノミナラス其重要性ヲ増シ來リ居レル次第ナレハ外務、拓務
其他關係各省間ノ連絡ヲ密接ナラシムルコト極メテ必要ナリト思

外務省

5110-20

1521

考シ居レル處台湾總督府ト中央官廳トノ聯絡未タ充分ナラザル級
アリ。殊ニ近時台湾ニ於テ中央ニ何等協議ナク種々南方工作ヲ行
ハレツツアル模様ナルカ斯テハ却ツテ逆結果ヲ生ジ面白カラズト
思考セララルニ付今後ハ台湾ト中央トノ聯絡方ニ付齟齬ヲ來サザ
ル様致シ度ク連絡緊密化ノ爲ニハ(一)台湾總督府外事課ノ強化(二)同
東京出張所ノ充實(三)總督府係官ノ上京ニ際シテハ出來得ル限り中
央官廳係官ト會合ノ機會ヲ作ルコトノ必要ナルコトヲ述ヘタル後
(二)ニ關シテハ特ニ南方問題各省聯絡會ニ台湾東京出張所長ノ出席
アラハ便利ナルヘキ旨ヲ述ヘタリ
右ニ對シ田端殖産局長ヨリ内地トノ連絡方ニ關シテハ從來外事課
ガ努力シ居リタルガ時局重大ナルニ鑑ミ、近ク之ヲ外事部ニ昇格
セシメ度キ意嚮アリト述べ(二)ニ關シテハ何等具体的方策ヲ採リ度
ク且(三)ノ趣旨ハ甚ダ有益ニシテ是非實行致度シト答ヘタリ。尙拓
務省川本南洋課長ヨリ、從來台湾總督府ノ對南工作關係ハ特別會

外務省

5110-20

1522

計豫算ヲ以テ要求セラレ、其具体的計費内容ニ至リテハ、豫算成立後ニ於ケル總督府課長會議ニ於テ決定セララルヲ以テ之ニ關シテハ拓務省自体スラ了悉セザル次第ナリ。今後ハ充分聯絡ヲ圖リ總督府ニ於テ新計費決定セララル場合竝ニ豫算ノ實行方法ニ付テモ關係各省ト協議セララル様致度ト述べ田端局長之ニ同意セリ

外務省

5110-20

1523

次デ石澤歐三課長及石井亞米利加一課長ヨリ義ニ台灣總督府側ニ於テ在「マニラ」内山總領事ニ對シ「マニラ」ニ新設セラレタル南洋協會台灣支部商品陳列所資金三萬五千圓送付アリ、右ハ全ク突然ノ措置ナリシヲ以テ在「マニラ」内山總領事ヨリ商品陳列所新設ノ趣旨竝ニ右ニ對スル指導方法ニ付本省宛問合アリタル處、中央ニ於テハ何等之ヲ承知シ居ラザリシ有様ナリ今後ハ事前協議相成ル様致シ度ク尙右商品陳列所ノ活動ニ關シテハ現地ニ於ケル關係者ヲシテ内山總領事ノ意見ニ從ハシムル様配慮アリ度シト要望シタル處之ニ對シ井田商工課長ヨリ今回「マニラ」ニ新設シタル商品陳列所ハ年度末ニ際シ、剩餘金ヲ生シタルニ付之カ使途ノ必要上急速ニ之ヲ設立スルコトトナシタルモノニシテ各方面ニ對シ事前ノ連絡ヲ缺キタルコトハ遺憾ノ次第ナルガ、右陳列所ハ南洋協會台灣支部ニ補助金ヲ與ヘ(一)台灣ノ紹介竝ニ台灣ノ代表的産物ノ陳列(二)台灣トノ經濟的物資連絡(三)台灣、比律賓親善提携(四)比

外務省

5110-20

1524

E-0127

0265

律賓事情ノ研究等ヲ目的トセリ。既ニ森主事ハ開館準備ノ爲「マニ
ラ」ニ直行シ、内山總領事指導ノ下ニ現地ノ實狀ヲ調査シ居レルガ
森主事ハ一先ツ台灣及内地ニ歸リ右具体的方法ニ關シ各方面ト協議
スル筈ナリト説明アリタリ

は(イ)

外務省

13.4
S 5110-20

1525

三 更ニ井田商工課長ヨリ、臺灣、比律賓間海運連絡ニ關シ説明アリ、
最近總督府ハ高雄港ヲ中心トシテ比律賓トノ連絡ヲ企圖シ、之ガ
具体的工作トシテ、高雄、「アバリ」間ニ海運會社ヲ設立セシメ
右ヲ總督府ノ補助航路ニ指定シ、遞信部ヨリ二萬圓、高雄州ヨリ
一萬圓ヲ與ヘ月三往復ヲ實施セシメ居ル處目下缺損續キナルニ依
リ將來ハ對北部比律賓輸出品目ヲ考究シ、又臺灣ニ對シテハ北部
比律賓ノ木材ヲ運搬セシムル等何等カ利益ヲ擧ケ得ヘキ方法ヲ計
畫シツツアリ、尙右會社ヲシテ「アバリ」ニ倉庫、事務所、及簡
單ナル宿泊所ヲ設置セシメタリト述べ、之ニ對シ石井亞米利加一
課長ヨリ此種比律賓トノ連絡ハ時宜ニ適セルヲ以テ今後一層努力
アリ度シト希望セリ、
四 尙石澤歐三課長ヨリ日支事變戰局進展ニ伴ヒ、之ガ南洋方面ニ及
ボス影響益々重大トナリタルニ鑑ミ南洋華僑對策及其他一般政策
ニ付官廳側ノ一致協力ハ勿論、民間側ニ於テモ統一的工作ガ要望

は(イ)

外務省

13.4
S 5110-20 1526

E-0127

0266

セラル次第ナル處從來南洋關係ニハ大小多數ノ團體アリテ各自勝手ニ行動シ弊害少カラサリシヲ以テ此際南洋協會ヲ擴充強化シ南洋華僑對策及其他一般文化的親善工作助長ノ衝ニ當ラシメ度キ意嚮ナリ就テハ臺灣總督府側ニ於テモ今後右ニ對シ援助協力ヲ與ヘラルル様希望スト述べ、田端殖産局長ハ關係ノ方面トモ協議ノ上決定スヘント答ヘタリ

は(3)

外務省

13.4
S 5110-20

1527

E-0127

0267